

春季賃金改定に関する意識調査 報告書

	対象数	回答数	回答率
建設業	32	17	53.1%
製造業	51	28	54.9%
卸売業	30	15	50.0%
小売業	29	10	34.5%
合計	143	70	49.0%

調査期間 平成29年1月19日～2月6日
調査方法 記述式、回答は郵送・ファックス

平成29年3月

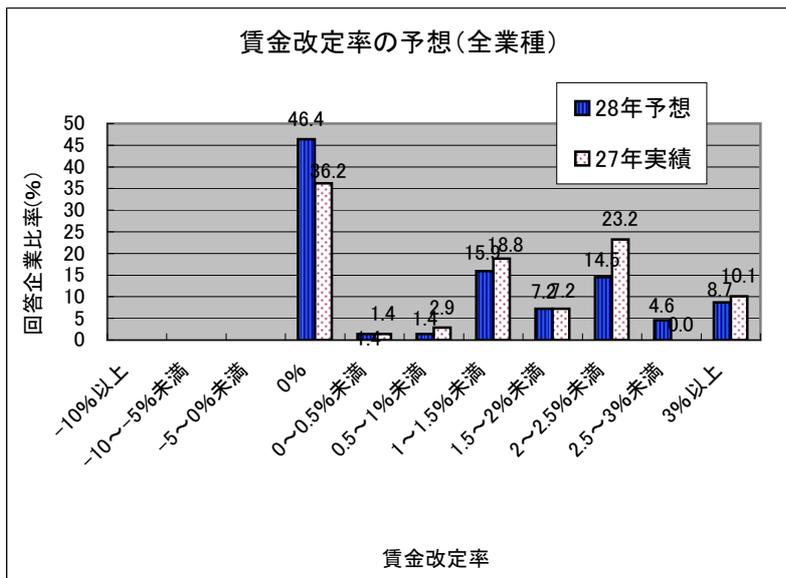
柏崎商工会議所

【集計結果の概要】

◇平均賃金改定率(全業種)

今年の春季賃金予想改定率(定期昇給込)をみると、依然として厳しい業況を反映し、平均基準内賃金に対して「0%(改定なし)」とする回答が最も多く、46.4%を占め、次いで「1~1.5%未満」が15.9%となっている。

昨年実績においても、「0%」が36.2%と最も多かったが、今春の予想では、さらにその割合が上がる改定予想となっている。



【表1 平均賃金改定率(業種別) 上段:28年予想 下段:27年実績】

数字は件数、()内は%

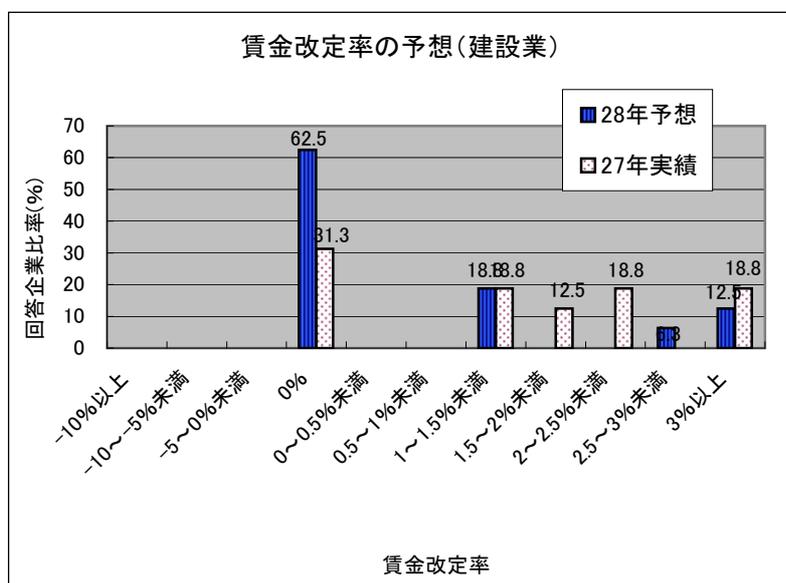
	-10%以上	-10~-5%未満	-5~0%未満	0%	0~0.5%未満	0.5~1%未満	1~1.5%未満	1.5~2%未満	2~2.5%未満	2.5~3%未満	3%以上	合計
建設業	-	-	-	10(62.5)	-	-	3(18.8)	-	-	1(6.3)	2(12.5)	16(100)
製造業	-	-	-	5(31.3)	-	-	3(18.8)	2(12.5)	3(18.8)	-	3(18.8)	16(100)
卸売業	-	-	-	11(40.7)	-	-	5(18.5)	3(11.1)	6(22.2)	2(7.4)	-	27(100)
小売業	-	-	-	8(29.6)	-	1(3.7)	6(22.2)	2(7.4)	8(29.6)	-	2(7.4)	27(100)
合計	-	-	-	5(33.3)	-	1(6.7)	2(13.3)	2(13.3)	3(20.0)	-	2(13.3)	15(100)
	-	-	-	5(33.3)	-	1(6.7)	2(13.3)	1(6.7)	4(26.7)	-	2(13.3)	15(100)
建設業	-	-	-	6(54.5)	1(9.1)	-	1(9.1)	-	1(9.1)	-	2(18.2)	11(100)
製造業	-	-	-	7(63.6)	1(9.1)	-	2(18.2)	-	1(9.1)	-	-	11(100)
卸売業	-	-	-	32(46.4)	1(1.4)	1(1.4)	11(15.9)	5(7.2)	10(14.5)	3(4.3)	6(8.7)	69(100)
小売業	-	-	-	25(36.2)	1(1.4)	2(2.9)	13(18.8)	5(7.2)	16(23.2)	-	7(10.1)	69(100)

◇平均賃金改定率(業種別)

〈建設業〉

「0%(改定なし)」とする回答が62.5%と最も多く、次いで「1~1.5%未満」が18.8%となっている。

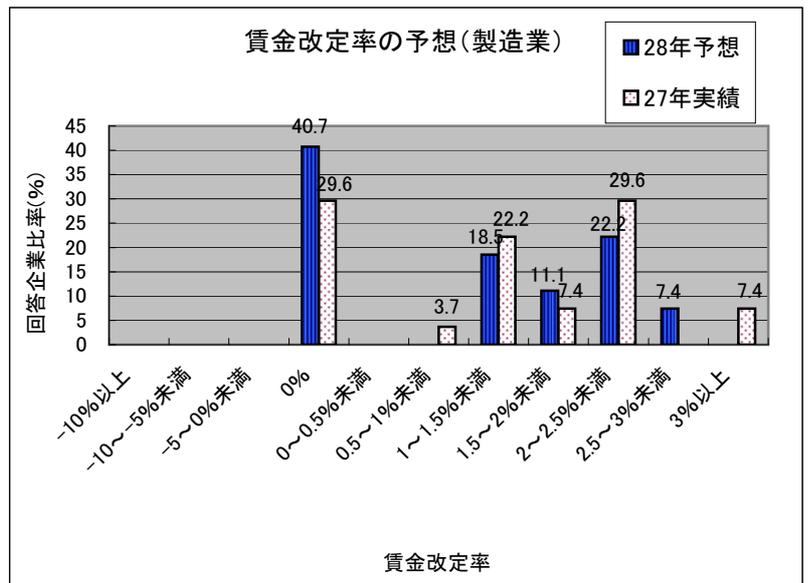
昨年実績と比較すると、「0%(改定なし)」の回答が増加し、下方にシフトした改定予想となっている。



〈製造業〉

「0%（改定なし）」とする回答が40.7%と最も多く、次いで「2～2.5%未満」が22.2%となっている。

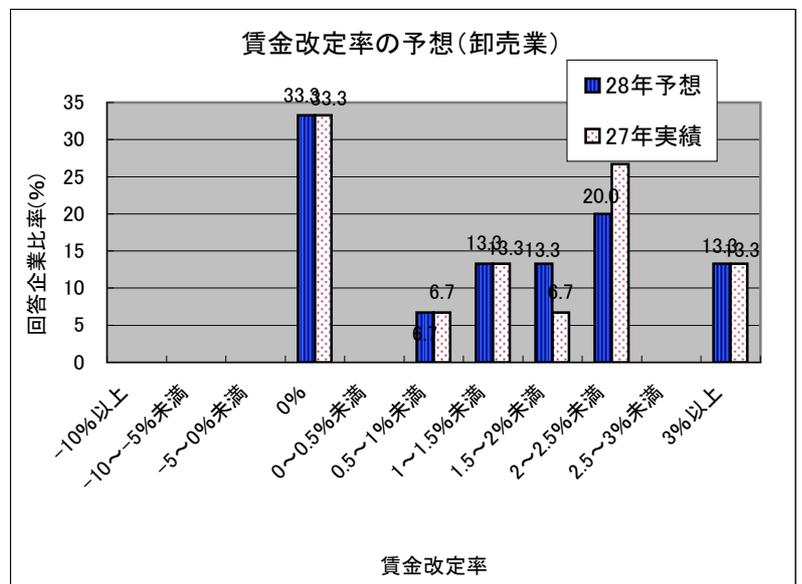
昨年実績と比較すると、同様の傾向が見られるが、若干下方にシフトした改定予想となっている。



〈卸売業〉

「0%（改定なし）」とする回答が33.3%で最も多く、次いで「2～2.5%以上」が20.0%となっている。

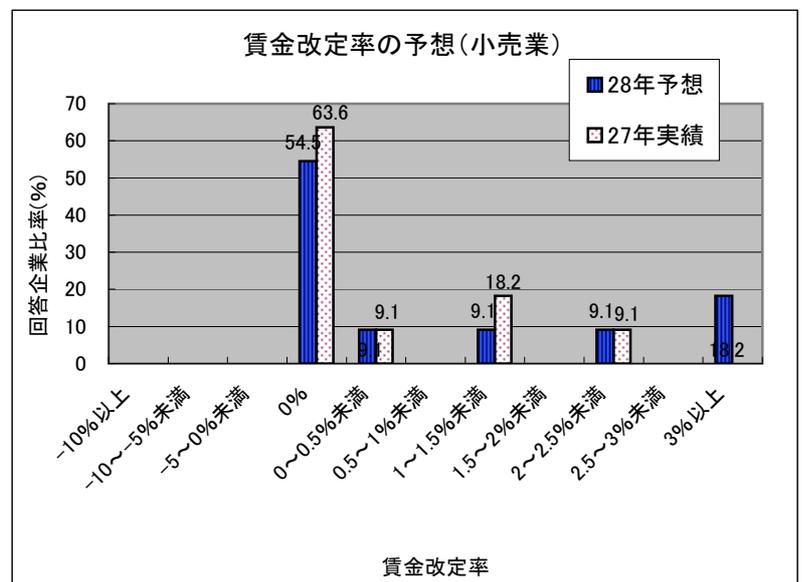
昨年実績と比較すると、昨年同様の改定予想となっている。



〈小売業〉

「0%（改定なし）」とする回答が54.5%と最も多く、次いで「3%以上」が18.2%となっている。

昨年実績と比較すると、ほぼ横ばいの改定予想となっているが、3%以上の改定予想が増加している。



◇平均賃金改定率(規模別)

『1~9名』『10~19名』『20~49名』『50~99名』規模では「0%(改定なし)」が最も多く、『100名以上』規模では「2~2.5%未満」が最も多くなっている。

【表2 平均賃金改定率(規模別)上段:28年予想 下段:27年実績】

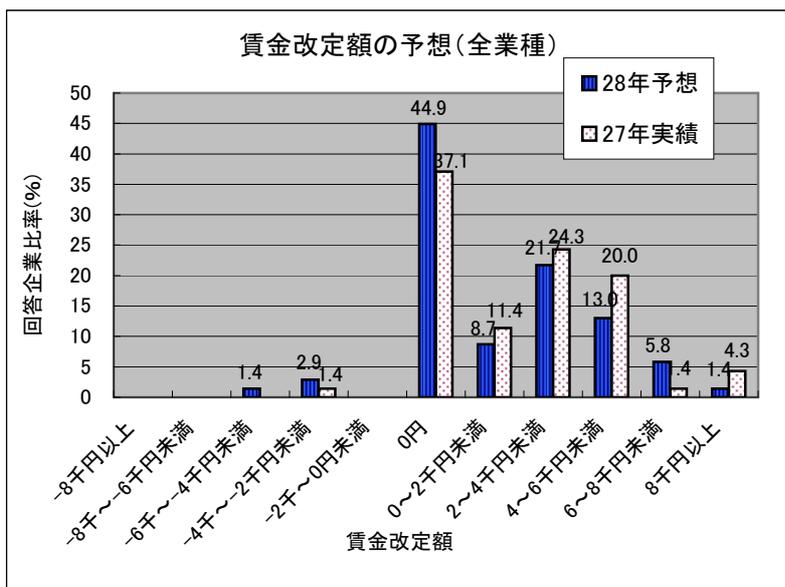
数字は件数、()内は%

	-10%以上	-10~-5%未満	-5~0%未満	0%	0~0.5%未満	0.5~1%未満	1~1.5%未満	1.5~2%未満	2~2.5%未満	2.5~3%未満	3%以上	合計
1~9名	-	-	-	14(66.7)	1(4.8)	-	3(14.3)	1(4.8)	-	-	2(9.5)	21(100)
	-	-	-	14(66.7)	1(4.8)	-	5(23.8)	1(4.8)	-	-	-	21(100)
10~19名	-	-	-	5(35.7)	-	1(7.1)	3(21.4)	-	2(14.3)	-	3(21.4)	14(100)
	-	-	-	3(21.4)	-	1(7.1)	3(21.4)	1(7.1)	3(21.4)	-	3(21.4)	14(100)
20~49名	-	-	-	9(45.0)	-	-	4(20.0)	1(5.0)	2(10.0)	3(15.0)	1(5.0)	20(100)
	-	-	-	4(21.1)	-	-	4(21.1)	-	7(36.8)	-	4(21.1)	19(100)
50~99名	-	-	-	3(50.0)	-	-	1(16.7)	1(16.7)	1(16.7)	-	-	6(100)
	-	-	-	3(50.0)	-	-	1(16.7)	-	2(33.3)	-	-	6(100)
100名以上	-	-	-	1(12.5)	-	-	-	2(25.0)	5(62.5)	-	-	8(100)
	-	-	-	1(11.1)	-	1(11.1)	-	3(33.3)	4(44.4)	-	-	9(100)
合計	-	-	-	32(46.4)	1(1.4)	1(1.4)	11(15.9)	5(7.2)	10(14.5)	3(4.3)	6(8.7)	69(100)
	-	-	-	25(36.2)	1(1.4)	2(2.9)	13(18.8)	5(7.2)	16(23.2)	-	7(10.1)	69(100)

◇平均賃金改定額(全業種)

「0円(改定なし)」が44.9%と最も多く、次いで「2~4千円未満の増額」が21.7%で続いている。

昨年実績と比較すると、若干下方ヘシフトする改定額予想である。



【表3 平均賃金改定額(業種別)上段:28年予想 下段:27年実績】

数字は件数、()内は%

	-8千円以上	-8千~-6千円未満	-6千~-4千円未満	-4千~-2千円未満	-2千~0円未満	0円	0~2千円未満	2千~4千円未満	4千~6千円未満	6千~8千円未満	8千円以上	合計
建設業 (45.4歳)	-	-	1(6.3)	1(6.3)	-	9(56.3)	-	4(25.0)	-	-	1(6.3)	16(100)
	-	-	-	-	-	5(29.4)	2(11.8)	5(29.4)	3(17.6)	-	2(11.8)	17(100)
製造業 (44.6歳)	-	-	-	1(3.7)	-	11(40.7)	2(7.4)	6(22.2)	4(14.8)	3(11.1)	-	27(100)
	-	-	-	1(3.7)	-	8(29.6)	2(7.4)	8(29.6)	6(22.2)	1(3.7)	1(3.7)	27(100)
卸売業 (45.8歳)	-	-	-	-	-	5(33.3)	2(13.3)	4(26.7)	3(20.0)	1(6.7)	-	15(100)
	-	-	-	-	-	6(40.0)	1(6.7)	4(26.7)	4(26.7)	-	-	15(100)
小売業 (44.1歳)	-	-	-	-	-	6(54.5)	2(18.2)	1(9.1)	2(18.2)	-	-	11(100)
	-	-	-	-	-	7(63.6)	3(27.3)	-	1(9.1)	-	-	11(100)
合計 (44.9歳)	-	-	1(1.4)	2(2.9)	-	31(44.9)	6(8.7)	15(21.7)	9(13.0)	4(5.8)	1(1.4)	69(100)
	-	-	-	1(1.4)	-	26(37.1)	8(11.4)	17(24.3)	14(20.0)	1(1.4)	3(4.3)	70(100)

※業種の下のカッコ内は平均年齢

【表4 平均賃金改定額(規模別)上段:28年予想 下段:27年実績】

数字は件数、()内は%

	-8千円以上	-8千～-6千円未満	-6千～-4千円未満	-4千～-2千円未満	-2千～0円未満	0円	0～2千円未満	2千～4千円未満	4千～6千円未満	6千～8千円未満	8千円以上	合計
1～9名 (47.9歳)	-	-	-	-	-	14(66.7)	2(9.5)	4(19.0)	1(4.8)	-	-	21(100)
10～19名 (44.4歳)	-	-	1(7.1)	-	-	5(35.7)	2(14.3)	2(14.3)	2(14.3)	1(7.1)	1(7.1)	14(100)
20～49名 (44.6歳)	-	-	-	1(5.0)	-	8(40.0)	1(5.0)	7(35.0)	2(10.0)	1(5.0)	-	20(100)
50～99名 (41.6歳)	-	-	-	-	-	3(50.0)	1(16.7)	1(16.7)	1(16.7)	-	-	6(100)
100名以上 (41.3歳)	-	-	-	1(12.5)	-	1(12.5)	-	1(12.5)	3(37.5)	2(25.0)	-	8(100)
合計 (44.9歳)	-	-	1(1.4)	2(2.9)	-	31(44.9)	6(8.7)	15(21.7)	9(13.0)	4(5.8)	1(1.4)	69(100)
	-	-	-	1(1.4)	-	26(37.1)	8(11.4)	17(24.3)	14(20.0)	1(1.4)	3(4.3)	70(100)

※人数規模の下のカッコ内は平均年齢

◇春季賃金改定からみた労務動向

【建設業】

・60才以上の求職者の増加がみられるが、若年層の求職者は少ない

【製造業】

・28年度途中、新潟県の最低賃金の時給の改定を受け、時給分として満たしてはいたが、士気を高める為、全従業員の賃金を上げた。そのため、今年度は賃金改定を予定していない。